	あて先)! 本人確認!			お願いし	ます。	住民				<b>手交付請求書/</b> ごさい。□は該当する					申請書		令和	年	月	В
1	窓 ロ 来られ <i>1</i>	た方	住所	胎内市	<b>&amp;</b> (	-	-	- ;	フリが ナ 氏名			生年月日	西暦 昭和	<ul><li>明治</li><li>平成</li><li>年</li></ul>	・ 大正 ・ 令和 月 日	本人確認権限	□運免 □個力 □健保 □介保 □本確票□その □委任状 □疎	!□年手)他(	□在力 □学証 □その他(	□障手□社証
* 戸籍を請求される場合は、②をご記入ください。																				
2	使 う (請求i 口①とi		住所	口①と同胎内市	<b>B</b> (	-	-	- )	フリが ナ         氏名			生年月日			・ 大正 ・ 令和 月 日	求者	窓口に来られ ) の代理人で 等が必要です	ある場合	_	
	*住民票及び戸籍の請求は、それぞれ請求できる方が限られているため、それ以外の方が請求される場合は、裏面の委任状・請求理由等の記入が必要です。 なお、偽りその他不正な手段により交付を受けたときは、30万円以下の罰金に処せられます。(住民基本台帳法第46条・戸籍法第135条)  【																			
	①の方が	から	□本ノ	人・同じt D他 → 事		-	更です		<b>)</b> の方か		<ul><li>父母 • 祖</li></ul>							同じ		

	_							
		の方から た関係に	5 口本人 は 口その	、・同じ世 )他 → 裏ī		:状等:	が必要	きです。
どなたの	住	所	□① □ 胎内市	② と同	じ			
ですか	氏	名		② と同	じ			
	生:	年月日	西暦・明・	大・昭・平	• 令	年	月	В
			個人	• 連記				
		主民票				通		通
		主民票記		通				
	□ß	余票		通				
	口结	<b>丰</b> 金現況		通				
なに		その他(		通				
にが		□世帯	主氏名及	び続柄	□本籍	及び	筆頭者	氏名
必	記		番号(マイ				<u>票コ-</u>	
要です	載しま	続き	記載した のみの利 な理由を	用となり	ます。	り定	められ	に手し
か	すか	理由	(					)
			人等が委 れる場合					
	利用	口免許		□年金	□医療	口車		]契約
	日日	□相続	口登記	□銀行	口学校	□職	場	
	的	□その	他(					)/

	②の方かり 見た関係!			_				
どな	本 籍	口① 口② と同 胎内市	じ					
<b>ふたのです</b>	筆頭者 氏 名	口① 口② と同	U					
すか	生年月日	西暦・明・大・昭・平・	令 年	月 日				
13.	氏 名	口① 口② と同	じ					
	生年月日	西暦・明・大・昭・平・	令 年	月日				
		種類	謄本(全部)	抄本(個人)				
	口戸籍		通	通				
	□除籍		通	通				
なに		文製原戸籍	通	通				
にが	口附票	通	通					
必要	口届書受理		通					
要	口届書記載	届)	通					
です		犬が必要です。)	通					
すか	口独身証明	<b>]</b>		通				
	口その他(		)	通				
	*証明事項	質に指定がありました	こらご記入く	ださい。				
	(出生・婚姻・転籍) から (婚姻・転籍・死亡) まで							

	□印象	監証明	*印鑑	<b>益登録証</b>	(カード)が必	必要で	す。
				と同じ	)		$\nearrow$
どなた	住 戸	胎内市	ī				
な				と同じ	`		
ので	氏名	3					
すか	生年月E	∃ 西暦・	明・大・	昭・平	年	月	В
	登録番号	를			必要通数		通

どなた	住	所	口① 口② と同じ 胎内市	.,		
<b>ふたのです</b>	氏	名				
すか	生年月		西暦・明・大・昭・平	年	月	В
	登録都	号		必要通数		通

手	住民	300×	=			750×	=	
数料	印鑑	300×	=		戸籍	450×	=	
確認		300×	=			350×	=	
DIŪ.	合計			円	担当			

### 委 仟 状 (該当するものに ✓ を付けて、委任者の方が全てご記入・押印ください。 代 住所 胎内市 人氏名 (ご関係 私は、上記の者を代理人として定め、次の交付請求及び受領に関する権 限を委任します。 □ 住民票等に関するもの(表面請求書のとおり) 任 ※個人番号の記載 口有 口無 ※住民票コードの記載 ※有の場合は必要な理由をご記入ください。( □ 戸籍等に関するもの (表面請求書のとおり) 記入日:令和 年 月 $\Box$ 胎内市 **3** 住所 委任 明治 大正 生年 昭和 • 平成 • 令和 氏名 月日 年 月 請求理由 (該当するものに ✓ を付けて、[ ]に利用目的の詳細をご記入ください。 □ 自己の権利を行使し、又は自己の義務を履行するために戸籍等の記載事 項を確認する必要があるため (直系血族以外の兄弟姉妹等が、相続の手続きなどに必要とする場合等) □ 国又は地方公共団体の機関に提出する必要があるため (相続人が被相続人の戸籍等の記載事項を税務署等に提出する場合等) □ その他 (戸籍等の記載事項を利用する正当な理由がある場合) 利用目的 の詳細は < 職員記入欄 > 婚姻歴 子 供 □いる 口いない 口あり 口なし □いる □いない

# 請求にあたっての注意事項

#### 1 本人確認について

- 窓口に来られた方につきましては、ご本人確認のため運転免許証等の提示をお願いしております。
- 戸籍を請求する際には、本人確認書類が官公署発行の写真付きでないもの(健康保険証等)の場合、もう1点(年金手帳等)提示をお願いします。 なお、必要に応じて住民登録や戸籍の内容について、聞き取りさせていただく場合があります。

## 2 委任状について

- ・ 次の場合は、委任状が必要です。
  - 1) 窓口に来られた方が代理人の場合。
  - 2) 別世帯の方の住民票を請求する場合。
  - 3) 直系の血族でない方が、各種戸籍を請求する場合。
  - 4) 本人以外の身分証明書を請求する場合。
- 印鑑証明は、印鑑登録証(カード)が委任状の代わりとなりますので、委任状 は必要ありません。

### 3 第三者請求について

- ・本人からの委任によらず、第三者が自らの権利の行使・義務の履行その他正当 な理由をもって、戸籍等の証明を請求する場合は、権利・義務の発生原因や内 容、証明の利用目的・方法及び提出先等を詳細にご記入ください。
- 請求理由や請求権限を確認するため、契約書の写し等の疎明資料の提出が必要となる場合があります。
- ・法人が請求する場合は、代表者等の資格を証する書類が必要です。 また、法人の使者が申請する場合は、社員証等の提示が必要となります。

# 胎内市印鑑登録証受領書

	住所	胎内市		
受領者	111/71		電話(	)
文明日	氏名			代理人の場合は 登録者との関係 (具体的に)
旧 登録証 (手帳)番号				